

『いっせいの』で解き放て! 想い描いたTHUMBNAIL

— 『もういいかい・まあだだよ・もういいよ』 —

第026号(R08.06.15)

～ ワールドカップから見えるRESPECT ～

令和8年度が始まり、2か月が経ちました。1学期スローガン「まあだだよ!」のもと、自分探しを続ける中で、仲間との交流も深まってきたことでしょう。しかし、距離が縮まれば、お互いの「あわない部分」や違いが見えてくるのも、また自然なことです。

今こそ、本校の教育構想の根幹であるRESPECT「大切にする」という言葉を、もう一度心に刻んでほしいと思います。

現在、開催中のサッカーワールドカップ2026では、激闘を終えた選手たちが相手チームやその国を称え、ユニフォームを交換する感動的な光景が見られます。彼らがRESPECTしているのは、目の前の選手の技術だけでなく、相手が今日まで積み上げてきた努力の軌跡や、その背景にある国の文化そのものなのです。

この精神は、私たちの学校生活でも同じです。自分とは異なる考えを持つ仲間を認め、その存在を大切にすること。そして何より、一生懸命に歩んでいる自分自身もRESPECTしてほしいのです。自分を尊ぶ「自己有用感」があってこそ、他者への真の敬意が生まれます。

経営方針「あふれる ころの泉」のもと、お互いを慈しみ、認め合う関係を築いていきましょう。その先に、一人ひとりが想い描いた輝くTHUMBNAILが待っています。

『まあだだよ!』 冒険の地図・絆の指輪・好きな自分

【 6月15日】5年生のひとこと

玉村まつりで見たことのある玉村太鼓を、朝の集会活動のとき、全校で聞きました。

太鼓の低い音と笛の低い音が重なり合って、音色がきれいでした。

玉村町で続いている伝統を守っていくために、お祭りで太鼓をたたく人として、参加してみたいです。

【 6月15日】6年生のひとこと

伊勢崎佐波小中高の代表が集まる「いじめ防止フォーラム」に参加しました。

1枚の写真から加害者・被害者・傍観者を判断し、その立場になったときに何をしたら良いか考えました。

また、「え・が・お・つ・な・ぐ」を先頭の文字として、グループで言葉を考えました。とても勉強になりました。